

2025年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名: 専門科目)

(心理学研究科)

2024年9月7日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下のすべての問題に解答しなさい。ただし、設問ごとに別の解答用紙に解答しなさい。

設問 I

1, 次の事態について、学習心理学の用語を用いて解説を試みよ。(500字以内)

デパートのおもちゃ売り場でタケルくん(5歳)が母親に「おもちゃを買ってほしい」と言います。しかし母親は買い与えません。するとタケルくんは床に大の字になり大きな声で泣き始めました。周囲のお客さんはびっくりして立ち止まり、母親とタケルくんを見ます。母親はタケルくんを叱りますが、タケルくんの泣き声はますます大きくなります。周囲の人々は何事かとさらに注目します。仕方なく母親はタケルくんにおもちゃを買い与えました。タケルくんは泣き止み、周囲の人々は何事もなかったかのように立ち去り始めました。これが、母親とタケルくんの日常となっていたようです。

(母親は、「わがままなタケルに困っている」と訴え、カウンセリングを希望しました)

2, 次の用語について解説しなさい。(各100字程度)

- ア プレグナントの原理
- イ 接近回避型の葛藤

設問 II

1, 世界の心理療法の主要な3つの学派(精神分析、行動療法、クライエント中心療法)のいずれかの流れをくむ最近の代表的な心理臨床家を1名取り上げ、その人物の提唱する治療論について、500字以内で説明しなさい。

2, 心理療法には多くの学派があるが、その一方でそれらを統合して、統合的なアプローチを行う心理実践が試みられている。この統合的なアプローチが求められる要因について、200字以内で説明しなさい。

3, 心理学研究において、インタビューなどの質的研究を行う際は、調査対象者が研究に参加するにあたり、研究への同意書に署名することが求められる。その同意書において説明しなければならない研究上の倫理事項について、具体例を3点あげてそれぞれ50字程度で説明しなさい。

2025年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(心理学研究科)

(科目名: 専門科目)

2024年9月7日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

設問Ⅲ

1, 以下、幼稚園でのカウンセリングの特徴について述べられている文章である。括弧内の①～③に最も当てはまる語句を下の枠内から選び、a～gの記号で答えなさい。

幼稚園でのカウンセリングは、活動内容が園児を直接対象とするよりも、保護者のカウンセリングや保育者との(①)のほうが中心になりやすい。さらに保護者のカウンセリングにおいても、(②)比率が一般のカウンセリングよりも高い傾向がある。これは、比較的健康度の(③)保護者が多く、自らの力で早期に問題解決に向かっていけるからである。

a. シェアリング	b. 助言する	c. 低い	d. カウンセリング
e. 助言しない	f. コンサルテーション	g. 高い	

2, 愛着にまつわる問題について答えなさい。

1) Ainsworth, M.が開発したストレンジ・シチュエーション法の実施手順を説明しなさい。
(200字から300字程度)

2) 愛着のタイプについて、括弧内の①～④に当てはまる言葉を答えなさい。

- (①) 型は、養育者との分離場面で泣きの表出が少ない。
- (②) 型は、養育者との再会場面でしばしば激しい怒りを表出することがある。
- (③) 型は、養育者との再会場面で甘える・喜ぶなどの接近を示す。
- (④) 型は、養育者との分離・再会の両場面で一貫性のない行動をする。

3, カウンセリングにおける「二重関係の禁止」とは、どのようなことか説明しなさい。
(100字程度)

設問Ⅳ

1, 家族療法の技法の一つである「リフレーミング」について、400文字以内で説明しなさい。
ただし、説明には以下の語を必ず用いること。
(相互作用、枠組み、ラベル、肯定的、ジョイニング)

2, 疾患教育を行うことや単なる情報提供と誤解されることが多い「(家族)心理教育」について、400文字以内で説明しなさい。ただし、説明には以下の語を必ず用いること。
(主体的、エンパワメント、回復、対処可能性、家族病因論)

3, 次の用語のうちから3つを選び、それぞれ100字以内で説明しなさい。
(ストレンジスアセスメント、包括システム、一般知的能力指標、治療的アセスメント)